

第 02364 号

発行日 平成 27 年 6 月 3 日

●本日のプログラム

一年を振り返って
5 委員会各委員長

●次週のプログラム

一年を振り返って
6 委員会各委員長

下館ロータリークラブ会報

Rotary International
District 2820
SHIMODATE ROTARY CLUB
WEEKLY REPORT



ロータリーに
輝きを

RI会長 ゲイリー C. K. ホアン



会長 鈴木光則

副会長 小林一彦

幹事 早瀬浩一

会長エレクト 新井和雄

事務所 ダイヤモンドホール 〒308-0847 筑西市玉戸1053-4 TEL0296-28-8511 FAX0296-28-8533
ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp

例会場 毎週水曜日 PM12:30～ ダイヤモンドホール(筑西市玉戸1053-4 TEL0296-28-8511)



前例会報告 第 2657 回 2015/5/27(水)

お客様 ようこそ下館 RC へ

小室 順 様 (筑西労働基準監督署長)

会長挨拶 鈴木光則 会長

皆様の協力のおかげで、55 周年記念例会は素晴らしい式典になりました。ありがとうございます。

主要な行事も終わりました。残り 1 ヶ月の任期になりますが、最後まで気をひきしめて会長としての責務をはたしますので、皆様のいままで通りの支援・協力をお願いいたします。

理事会報告(持回り) 早瀬浩一 幹事

R I 2820 地区ガバナー事務所より、4 月 25 日のネパール大地震の被害者に地区内全会員に 1,000 円の支援金をお願いしたいと連絡を受けました。持ち回り理事会にて承認をいただき、下館 RC も会員 1 人 1,000 円を集金しガバナー事務所に送金することになりました。

幹事報告 早瀬浩一 幹事

1. 県立こども病院より、ネパール大地震について支援金を送りたいと連絡がありました。7 月に募金活動を行うので下館 RC で送金してほしいと言われました。次年度に申し送りします。
2. 結城 RC より会報を受理しました。
3. 旭ヶ丘自治会より、母子島遊水池の姫岩垂草の枯れた場所の植樹と除草を 5 月 22 日、5 月 29 日行います。と連絡を受けました。費用は、自治会で負担するそうです。

外部卓話

小室 順 筑西労働基準監督署長

筑西労働基準監督署の小室です。

本日は下館ロータリークラブの例会にお招きいただき、労働基準監督署の業務などお話をする機

会をいただきまして、ありがとうございます。

私は、下館労働基準監督署と呼んでいた平成 15 年 3 月までの 3 年間勤務した経験があり、筑西労働基準監督署は 12 年ぶりとなります。



企業倒産により賃金の支払を受けられなかった労働者に対し、国で未払賃金を立て替える制度があるのですが、当時、その事務で忙しかったことが思い出されます。

現在、県内の有効求人倍率が 1 倍台になり雇用情勢は改善傾向にあると言われており、なによりと感じております。

さて、「昨今の労働環境の変化について」というテーマでお話をさせていただきますが、最初に労働行政の課題の一つである長時間労働による健康障害についてお話いたします。

日本人労働者の長時間労働が問題となり昭和 63 年に年間総労働時間を 1,800 時間程度に向けてできる限り短縮することが目標とされました。勤労統計調査によれば、今は労働者 1 人平均の年間総労働時間は 1,800 時間を下回りましたが、正社員など一般労働者の長時間労働が解消されず、平成 24 年のデータでは、茨城県で週労働時間が 60 時間以上の労働者の割合は 12 人に 1 人に相当する 8.5% という調査結果が出ております。

週労働時間 60 時間は、月 80 時間の時間外労働に相当し、月 100 時間以上、また連続しての月 80 時間以上の時間外・休日労働により脳・心臓疾患の発症がかなり高まるとされ、労災と認定される可能性が高いものです。

平成 25 年度の脳・心臓疾患による労災請求件数は全国で 784 件であり、平成 23 年度 898 件、平成 24 年度 842 件から減少しているものの高止まりの状況です。

『日本再興戦略』改訂 2014 で「働き過ぎ防止の取組強化」が盛り込まれ、また、昨年 6 月「過労死等防止対策推進法」が成立、長時間労働対策強化は待ったなしの課題です。そこで、長時間労働削減のための重点監督の実施、働き方改革推進本部を地方労働局に設置、企業の自主的な働き方



改革を促進する取組をしています。

また、メンタルヘルス不調の労働者の増加も課題となっています。

職業生活でストレス等を感じる労働者の割合が増加しているとのデータもあり、業務による心理負荷を原因として精神障害を発症、あるいは自殺したとして労災認定が行われる事案も増加しているとされております。

精神障害の労災請求件数は、平成21年度の1,136件(全国)から平成25年度には1,409件と大きく増加し、長時間労働等によるストレスのみならず、いじめ・嫌がらせ、パワハラによるものも少なくありません。

以上の背景もあってか、平成27年12月からストレスチェックの実施が義務化(50人未満の事業所では当分の間、努力義務)されました。メンタルヘルス不調を予防するための職場改善に取り組み、ストレスの少ない職場づくりをお願いできればと思います。

茨城県内の労働基準監督署で受けた相談内容を見ると、労働基準法等法違反の疑いに関する相談より「個別労働紛争に関する相談」が多く、相談件数のトップは、いじめ・嫌がらせです。労使の労働紛争が多いということですが、パワハラを含め、いじめ・嫌がらせがないようにしたいものです。

皆様においても、労働問題に関する疑問などがあれば、遠慮なく当署に問合せをしていただければと思います。

労働基準監督署では労働災害防止の指導もしておりますが、転倒災害はなかなか減らず、今年「ストップ! 転倒災害プロジェクト2015」により転倒災害防止にも力を入れております。

今後とも皆様方のご理解とご協力を得まして、行政を運営してまいりたいと思います。

本日は貴重な時間を頂戴し、労働基準監督署の業務を紹介させていただき誠にありがとうございました。

元気づけられる話⑦ 舘野 博 会員

9. 京セラ 稲盛和夫さん

稲盛和夫さんは1932年の生まれなので、今年82歳になります。京セラの創業者でもあります

が、その稲盛の哲学?(考え方)には共感する方々も多いと思います。また、稲盛さんは倒産した『日本航空』を再生させるべく2010年10月から日本航空の会長に就任し、再建に尽力されました。そうして、危機的状況だった日本航空を立ち直らせます。

そんな稲盛さんの著書『ゼロからの挑戦』(PHPビジネス新書)からの抜粋。

● 限りない夢を描く

夢を現実成就させるためには、強烈な意志と熱意が必要となる。『こうきたい』『こうすべきだ』という強い意志は、その人の奥底にある魂そのものからほとぼしり出てくるものでなくてはならない。

どんな困難があっても、それを乗り越え、成就するまでやり遂げようという強い意志が、体の奥底から湧き出てくるような人でなければ、創造的なことをすることはできない。

『とりあえずやってみよう』『人がやっているからやってみよう』という程度では、絶対に新規事業の成功はあり得ない。どんな困難に出合っても、決して諦めない、必ず実現させるという強烈な思いがなければ、新規事業の成功も、企業の多角化も、およそ不可能なのである。

● 高い志がエネルギー

人間は何のために生きていくのかを考えたい。時代や国が変わろうと、誰でも『人として生まれてきた以上、充実した人生を送りたい』と思っているのではないだろうか。私は『世の役に立ち、自分も幸せだった』と振り返って感じられるような生き方が、究極的には人々の求めている人生の姿であらうと思う。(中略)

何かをなそうとすれば、大きなエネルギーを必要とする。だからこそ、誰から見ても、どこから眺めても、立派だと言えるような高邁な志、目的意識がなければ、自分の持てる力のすべてを出し切ることも、周囲の人々から協力を得ることも、成功を続けることもできないのである。

● 成功への王道

成功に至る近道などあり得ない。情熱を持ち続け、生真面目に地道な努力を続ける。このいかにも愚直な方法が、実は成功をもたらす王道なのである。



私は、経営の世界においても、『思いやりの心で誠実に』ということが大切だと思っている。言い換えれば、『商いには相手がある。相手を含めてハッピーであること。皆が喜ぶこと』ということが経営の鍵だと考えている。

●茨の道が延々と続く先に成功がある

単に『人助けをすればいい』『善きことをすればいい』ということではない。善きことに努めなければならないのだが、その善きことをしたときには、結果をも本当に良い方向に導いていくためには、辛酸をなめるくらいの努力と、絶えざる創意工夫が必要不可欠なのである。

(JALの再建に触れ)今までにない、まったく新しいことに挑戦する、あるいは今までうまくいっていないことに取り組むのだから、節々で必ず大きな問題が持ち上がる。それでも挫けず、問題解決に必死になって取り組み、何とか一つひとつ克服していく。そんな茨の道が延々と続く先にこそ、ようやく成功という果実がある。

●京セラ哲学の根底にあるもの

私はすべての判断の基準を『人間として何が正しいか』ということに置いている。この『人間として』というところが大切である。京セラにとって何が良いかということでもなければ、ましてや私個人にとって何が良いかということでもない。一企業や一個人としての利害損失を超えて、人間として公明正大で天地に恥じることがないというような正しい行ないを貫いていこうということだ。

▶小林 一彦さん 筑西労働基準監督署長 小室様、本日はお忙しい中卓話ありがとうございます。宜しくお願い致します。

▶関 谷 徹さん 筑西労働基準監督署長 小室様いつもお世話様です。本日は卓話よろしくお願い致します。

▶加 藤 昌 美さん 筑西労働基準監督署 小室署長様ようこそおいで下さいました。

▶佐 藤 昭さん 小室 順様、卓話よろしくお願い致します。

▶永 井 啓 一さん 小室 筑西労働基準監督署長様、卓話楽しみにしておりました。よろしくお願いします。

▶神 山 芳 子さん 小室署長様ようこそ。

6月3日から17日までブラジル国際大会に出掛けて来ます。例会をお休みしますが情報を得て参ります。

▶小 林 芳 枝さん 小室様ようこそ。卓話宜しくお願い致します。

▶外 山 壽 彦さん すべてに感謝です。

▶堀 江 勤さん 小室様、下館RCへようこそ。卓話宜しくお願い致します。

▶鈴 木 健 一さん 筑西労働基準監督署署長 小室様ようこそいらっしゃいました。卓話よろしくお願いします。

▶長 島 明 伸さん 筑西労働基準監督署長 小室様、本日の卓話よろしく申し上げます。

本日の合計 26,000 円

累計 1,164,942 円

スマイルBOX 石川真二 副委員長

感謝と奉仕 永盛 武・新井雅勝・新井利平・中里泰久・司代隆之さん

結婚記念 永盛 武さん

▶鈴木 光 則さん 筑西労働基準監督署長 小室順様、本日卓話よろしく申し上げます。

これから娘の結婚式でハワイに行ってきます。

▶早 瀬 浩 一さん 筑西労働基準監督署長 小室順様ようこそおいで下さいました。卓話よろしく申し上げます。

▶日向野 陽さん 筑西労働基準監督署長 小室順様の卓話を記念して。

出席報告 黒澤昌之 委員長

会員数	出席	欠席	病欠	免除
35	24	8	0	3

■メークアップ

月日	メークアップ場所	氏 名
4月7日	いわき勿来RC	神 山 芳 子
4月23日	原宿RC 30周年	神 山 芳 子
5月23日	いわき桜RC 10周年	神 山 芳 子
5月23日	結城RC 50周年	全 会 員